

# 明治地区郷土づくり推進会議アンケート

～あなたの意見をまちづくりに～

## 集計結果

明治地区郷土づくり推進会議では、地域の特性を活かした郷土愛あふれるまちづくりを進めるため、平成29年12月19日から平成30年1月26日までの間、明治地区にお住まいの方を対象に、日ごろ感じている明治地区の課題についてアンケートを実施いたしました。

集計結果は以下の通りとなりました。

### ~~~~~ 集 計 結 果 ~~~~~

- 回収数 全体 38件
- 年齢比 30歳未満 0件 30歳代 3件 40歳代 5件 50歳代 5件  
60歳代 7件 70歳代 10件 80歳代 5件 90歳以上 1件 未回答 2件
- 主な意見 ※( )内は類似意見の件数を表示しています。

#### 【安全安心関連等】

- ・歩道の段差が激しく車いす、ベビーカーなどを使用する人に支障がある。(3件)
- ・スピード違反する車やバイクが多く危ない。(2件)
- ・夜みんなで家の街灯を点ける「玄関に明かりを!!」運動で防犯強化。
- ・自転車の運転マナーが悪い。地域ぐるみで学校とも連携を取り改善を。
- ・公園に防犯カメラを設置してほしい。

#### 【健康関連等】

- ・高齢者の健康維持のため、筋力強化、柔軟な関節づくりが必要。
- ・高齢者で一人暮らしの引きこもりの方が心配です。

#### 【子育て関連等】

- ・小学校が遠い子の学区の見直しをしてほしい。(2件)
- ・子ども食堂を地区内に作ってほしい。
- ・子どもが多いのに幼稚園、小学校が少ない。

#### 【歴史文化関連等】

- ・未来の郷土史のため、現在の記録や伝承を残すことが必要。
- ・郷土づくり推進会議で昨年作成したかるたや絵本を販売してほしい。

#### 【その他の意見】

- ・休日の駅前に交通渋滞が多く発生しているので解消してほしい。(3件)
- ・景観上見苦しい古屋、空き家の対策をしてほしい。(2件)
- ・高齢者の運転免許返納時にバスの割引などの施策があると返納しやすい。
- ・街に花を増やす運動をしてみてもいいでしょう。

**アンケートに、ご協力いただき大変ありがとうございました。**

提出いただきましたご意見につきましては、今後の活動の参考にさせていただき、来年度以降もよりよいまちになるよう検討を進めてまいります。

※ここに記載したご意見については、趣旨を損なわない程度に表記を変えて記載しています。

明治地区郷土づくり推進会議

検索



# 明治地区

第 7 号  
平成30年3月25日



## 郷土づくり推進会議ニュース

発行：明治地区郷土づくり推進会議 事務局：明治市民センター地域担当 電話 34-3444

平成28年4月から約2年間「明るく楽しい未来を創るまち、めいじ」をまちづくりのテーマに、よりよい地域となるよう地区の課題の検討や、多くの人々が交流・活動できる事業、明治地区の歴史・文化の継承する活動等を行ってきました。

この間、地区の皆さんをはじめ多くの方のご協力をいただきありがとうございます。



平成28・29年度郷土づくり推進会議委員

### 市長との意見交換会 ～東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会～

2017年(平成29年)4月11日(火)に市長と郷土づくり推進会議委員で「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」について意見交換会を行いました。

市長から市民参加型オリンピック・パラリンピックの推進に向けての説明の後、意見交換を行いました。意見交換会では、中3の息子が車椅子サッカーをしている委員からのユニバーサルマナーの推進に関する発言をはじめ、交通渋滞緩和に向けた交通規制シミュレーションの実施、自発的なオリンピックへの市民参加の方法など、2年後に控えたオリンピック・パラリンピックの開催に向け、様々な意見交換ができました。

今後、よりよい祭典になるように郷土づくり推進会議でも出来る限りの協力をしていきたいと考えておりますので、みなさまのご協力よろしくお願いします。



### 市民自治部長との意見交換会 ～これからのまちづくり～

2017年(平成29年)8月8日(火)市民自治部長と「これからのまちづくり」について意見交換会を行いました。

市民自治部長から明治地区の人口や高齢化率等の現状と将来予測、孤独死等高齢者を取り巻く様々な課題の解決には地域の力が重要なことなどについて説明後、意見交換を行いました。

意見交換会では、アパートやマンション居住者の自治会加入促進や子ども会、老人会の減少、空き家対策などについて、多くの意見交換ができました。



明治地区郷土づくり推進会議委員との意見交換会

2017年8月8日(火) 明治市民センター 市民自治部 市民自治推進課

# 部会活動報告

## 安全安心部会

安全安心部会では、「道路バリアフリー化促進事業」と「明治地区マナーアップ推進事業」を進めています。

「道路バリアフリー化促進事業」では、地区内の安全をテーマに検討を進め、辻堂駅から明治市民センター前までの視覚障がい者誘導ブロック（点字ブロック）の新設などを市へ要望しました。その結果、平成30年2月末に点字ブロックが設置されました。（右図）



《明治市民センター前点字ブロック》

また、明治小学校前の歩道にある階段の改修も決まりました。「明治地区マナーアップ推進事業」では、より暮らしやすいまちとするために、住民お互いを思いやり、マナーを守って生活していく環境づくりを目指し、強化期間の設定・街頭キャンペーン・マナーアップ向上の啓発・のぼり旗の毎月掲示等を実施しています。住民みずからの手で、気持ちよく生活できる環境をつくっていきましょう。



《マナーアップキャンペーン》

## 健康生きがい部会

健康生きがい部会では、健康増進に取り組む住民を増やし、健康で豊かな長寿社会をつくることを目的として活動を行ってきました。

明治地区内住民の健康維持と住民相互の交流を図り、健康でいきいきと生活できる地域づくりを推進するため、自治会・町内会・老人クラブ・明治地域包括支援センター等が中心となり、公園等地区内各所（土打公園、引地川公園緑地、第162号緑の広場、神台北公園、四ツ谷町内会館前、新町公園、柏木公園）で明治地区健康体操が実施されています。どなたでも参加できますので是非ご参加ください。また、明治地区健康体操を広め、活動を継続できるよう、地区内で健康体操の指導者（健康体操サポーター）の育成を行う「健康体操サポーター講習会」を実施しています。



《柏木公園健康体操》

平成29年度には新たな試みとして「健康と生きがい」をテーマとした、「健康生きがい講座」を開催しました。「健康」ではみんなで楽しみながら身体を動かし、「生きがい」では第二の人生のライフプランを考えるために重要なことを学びました。



《健康生きがい講座》

明治地区郷土づくり推進会議では、平成26年度から、次に紹介する4つの部会を設置して活動をしています。

「明るく楽しい未来を創るまち、めいじ」をまちづくりのテーマとし、よりよい地域となるよう地区の課題を検討するとともに、事業を実施しております。

皆様もよりよい地域づくりにご協力をお願いします。

## 子ども子育て部会

今期2年の間、地域団体と地区内小・中学校PTA、並びに関係機関等の協力を得て、「情報の共有」をキーワードに部会を運営してきました。

平成28年度は、「子どもたちの安全を地域で守る」活動として、不審者情報を共有しパトロールを強化する体制をつくりました。併せて防犯啓発パネルの制作やこども110番の啓発、明治地区防犯協会役員との意見交換などに取り組みました。

平成29年度は、スクールガードリーダー（※）の方と、地域内で発生した事案等についての情報交換を行いました。また、地域団体や施設、学校などで行われている子どもを対象とした事業をまとめたチラシを作成し、共有化を図りました。多くの団体や施設が地域で子どもたちを見守り、健やかに育つための支援をしていることがよくわかる資料になりました。今、平成30年度版の作成に取りかかっていますが平成29年度版はホームページでも閲覧できますので、ぜひご覧ください。

※ スクールガードリーダー - 教育委員会から委嘱され、登下校時等安全配慮の役割を担う。警親会（警察OB）会員。



## 歴史文化部会

歴史文化部会では、今期の2年間、明治地区の歴史・文化を継承するための様々な活動を行ってきました。

平成28年度には、明治地区の魅力を見直し、郷土意識の向上を図るため、明治地区の歴史や伝統文化を今に伝える地域の資源（宝）を題材にした「明治ふるさとかるた」を、地域内小中学校の協力を得て作制しました。かるたは学校の教材や老人会等地域の団体の行事で利用されています。また、平成30年1月には「明治こども新春かるた会」を開催し、多くの子どもたちが楽しみながら郷土の歴史や文化を学びました。



平成29年度は、郷土の偉人であり、日本の近代教育の魁であった耕餘塾を開いた小笠原東陽先生を題材に、小学生を対象とした「小笠原東陽物語」を刊行しました。あわせて市指定史跡である耕餘塾の跡や、国登録有形文化財旧三鶯八郎右衛門家住宅の案内板を増設し、多くの方に小笠原東陽先生ゆかりの地を訪れていただけるようにしました。



「明治ふるさとかるた」は明治市民センターで、「小笠原東陽物語」は市民図書館で貸出、閲覧できますので是非ご利用ください。